

“SuMPO 環境ラベルプログラム EPD2024 年度新料金発表”

～LCA 情報開示を次フェーズに導く料金刷新～

一般社団法人サステナブル経営推進機構（東京都千代田区、代表理事：壁谷武久、以下、「SuMPO（さんぽ）」という。）は、2024年4月より、カーボンフットプリントを含む包括的な製品環境情報である EPD（Environmental Product Declaration）^{*1} の普及を促進させ、サプライチェーンにおける企業間の環境情報コミュニケーションを加速させるべく、SuMPO 環境ラベルプログラムの料金改定を実施します。

なお、本料金改定に関し、2023年11月14日（火）15:00～16:00にオンライン説明会を開催します。説明会参加のお申し込みは、本文末のリンクよりお願いいたします。

近時、カーボンニュートラル達成に向け、サプライチェーンにおける環境情報のコミュニケーションが世界各国で進められています。取引先や投資家をはじめとする様々なステークホルダーにとって、信頼できる製品環境情報は非常に重要であり、国際規格に準拠して製品の環境情報に対して第三者検証を実施する EPD の枠組みは、欧米諸国をはじめ、様々な調達基準に取り入れられる等、かつてない注目を集めています。

今般、こうした流れの中、日本国内で唯一^{*2} の EPD プログラムを運営する SuMPO は、国内における信頼性・透明性の高い製品環境情報の開示を一層普及させ、グローバルに通用する製品環境情報コミュニケーションを支援すべく、プログラム利用に係る料金体系の見直しを実施しました（2024年度料金概要は下図の通り）。

具体的には、EPD/CFP を公開した事業者が支払う「登録公開料金」は、現行の最大 150 万円から最大 100 万円に大幅減額します。また、当該料金の名称は来年度より、信頼できる製品環境情報のコミュニケーションの基盤となる EPD プログラムへの加盟を意味する「EPD プログラム加盟料」へと変更します^{*3}。

また、グローバルに加速する環境関連制度等への対応も念頭に置き、世界各国の EPD プログラムと連携しながら更なる検証品質の向上を目指すべく、検証料金を 1 件当たり 22 万円～に見直します^{*4}。

一次データを用いた信頼できる自社製品の環境情報は、今後さらに多くのシーンで求められることが予測されます。一社でも多くの事業者様にご参加いただき、製品のライフサイクルにおける信頼ある環境情報開示を推進すべく、2024 年度の料金改定の実施に至りました。オンライン説明会にて、現時点で確定している 2024 年度料金の詳細についてご説明いたしますので、ご都合のつく方はぜひご参加ください。なお、当日の説明会の録画は、一部を後日アーカイブ配信予定です。

*1：ISO14025 に準拠し運営され、PCR（製品群共通の LCA 算定ルール）に基づく製品環境情報を第三者検証する国際的な枠組み。

*2：日本国内の組織によって運営される EPD プログラムとして唯一。SuMPO 環境ラベルプ

プログラムは2002年より運営を開始。世界で2番目に長い歴史を持つEPDプログラム。

*3：2023年度時点、既にプログラムにご参加いただいている既存事業者様は、2024年度と2025年度の2年間に限り、現行の登録公開料を引き続き採用できるものとします。

*4：検証料金は、2024年4月1日以降のお申込みから、既存事業者様、新規事業者様問わず一律で新料金が採用されます。2024年4月1日から始まるEPD（カーボンフットプリントだけではない多領域評価の）標準化に伴い、CFPのみを対象とする検証は実施されないため、CFP検証料金は廃止となります。

■料金改定概要

現行料金			SuMPO EPD 2024 料金 (新)	
登録公開料	公開宣言対象製品の 年間売上げベース15通り 最大150万円	→	EPDプログラム 加盟料	加盟企業の企業規模ベース3通り ・小規模企業 20万円 ・中小企業 40万円 ・大企業 (みなし含む) 100万円
検証料	EPD 17万円/製品 CFP 10万円/製品	→	検証料	22万円/宣言～
PCR策定料	PCRモデレーター制度開始以後無料	→	PCR策定料	無料 (PCRモデレーター制度)
算定ツール貸与料	エクセル版：3万円、4万円、7万円 MiLCA for EPD：10万円	→	EPDツール 貸与料	10万円 (MiLCA & IDEA)

■EPD プログラム加盟料設定

企業分類*	EPDプログラム加盟料 (年間・1企業あたり)	業種		
		製造業その他	卸売業・サービス業	小売業
小規模企業	20万円/年	20人以下	5人以下	5人以下
中小企業	40万円/年	21人～300人	6人～100人	6人～50人
大企業 (みなし**含む)	100万円/年	301人～	101人～	51人～
団体 (工業会等)	40万円/年	-	-	-

*中小企業基本法の定義に基づく分類

**「みなし大企業」に当てはまる事業者 (経済産業省中小企業庁「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」による定義を参照)

- 発行済株式の総数又は出資価格の総額の1/2以上を「同一の大企業が所有している」中小企業者
- 発行済株式の総数又は出資価格の総額の2/3以上を「大企業が所有している」中小企業者
- 「大企業の役員又は職員を兼ねている者」が役員総数の1/2以上を占めている中小企業者
- 発行済株式の総数又は出資価格の「総額」を1.～3.に該当する中小企業者が所有している中小企業者
- 1.～3.に該当する中小企業者の役員又は職員を兼ねている者が「役員総数の全てを占めている」中小企業者

■ 検証料設定

フロー数	検証料 (EPD1件あたり, 検証有効期限5年間)
99フロー以下	22万円/EPD
100~199フロー	25万円/EPD
200フロー以上	28万円/EPD

工数を反映させるための基本的な考えとしてフロー数を採用。
実際の金額は、製品の特殊性等を勘案しフロー数に基づかない場合がある。

「フロー数」の基本的な数え方

原則として、算定ツール上の
インプット・アウトプット項目の
数(行数)をフロー数としてカ
ウント

○○原料	00.00	kg	○○原単位
○○原料	00.00	kg	○○原単位
○○原料	00.00	L	○○原単位
○○原料	00.00	kg	○○原単位
○○部品	00.00	kg	○○原単位
○○部品	00.00	kg	○○原単位
○○製造	00.00	kWh	○○原単位
○○製造	00.00	MJ	○○原単位
○○輸送	00.00	tkm	○○原単位
○○輸送	00.00	tkm	○○原単位
○○物質	00.00	kg	○○基本フロー
○○物質	00.00	kg	○○基本フロー

■ 2024 年度 移行期間対応

		2024/4/1		2026/3/31	
		料金移行期間			
		2023年度中	2024年度	2025年度	
検証料	全事業者共通	現行料金	新料金*		
EPDプログラム 加盟料	既存事業者	現行料金	現行料金・新料金どちらか選択		
	新規事業者		新料金*		

※現行料金制度における
「登録公開料」

*2025年度は2025年度料金が適用されます。

<SuMPO 環境ラベルプログラム 2024 年度新料金発表 オンライン説明会>

日程 : 2023 年 11 月 14 日 (火) 15:00 ~16:00

内容 : 2024 年度新料金に関する説明会

申込方法 : 以下のフォームよりお申込み下さい

URL : <https://ws.formzu.net/fgen/S58313811/>

(本件に関する問い合わせ先)

一般社団法人サステナブル経営推進機構 (<https://ecoleaf-label.jp/>)

担当 : EPD 事業部

ecoleaf@sumpo.or.jp